

【記載上の注意】

(様式貸規第1号)

長谷育英奨学資金貸与申請書

フリガナ 申請者氏名			男・女	生年月日	平成 年 月 日生			
現住所	〒 電話 () -							
高等学校名等	立 課程 ※ 在学・卒業	高等学校 学科	高等学校 卒業程度 認定試験合格	平成 年 月				
入学時 奨学一時金	※ 希望する・希望しない		進学予定 学校の種別	※ 大学・短期大学・専修学校				
生計を 一に する 家族 及び その 所得 者	就学 者 を 除 く 家 族	続柄	氏名	年齢	所得等 の種類	収入金額(税込) ・売上高	所得(利益)金額 (税込)	
	本人							
					※ 国・公 ・私立	※ 小・中・高・高専・大・ 専修(高・専)・その他()	学年	通学別 (小・中・高・大) ※ 自宅 自宅外
					※ 国・公 ・私立	※ 小・中・高・高専・大・ 専修(高・専)・その他()	学年	※ 自宅 自宅外
					※ 国・公 ・私立	※ 小・中・高・高専・大・ 専修(高・専)・その他()	学年	※ 自宅 自宅外

募集要項の貸与額(2)を参照してください。

主に家計を支えている人には○
別居している人には×
(単身赴任など)

「平成27年分所得証明書」の
「収入金額等」欄より転記
年金受給者の人は、
「平成27年分所得証明書」の
「年金収入額等」欄より転記

「平成27年分所得証明書」の
「所得金額等」欄より転記

- 備考 1 ※印は、該当するものを○で囲むこと。
2 「生計を一にする家族及びその所得の欄は、主たる家計支持者に○印、別居者に×印を「続柄」の左欄に記入すること。
3 「学校種類別」の欄の「その他」は、特別控除額表の校種に当てはまらない学校(各種学校等)の場合に○で囲むこと。

家 庭 事 情	特 別 の 事 情	該 当 欄 (該当する欄に○ を付ける)	特 別 の 事 情	該 当 欄 (該当する欄に○ を付ける)
	(1) 一人親世帯		(5) 主たる家計支持者が 別居している世帯	
(2) 申請者以外に 就学者のいる世帯		(6) 災害を受けた世帯		
(3) 障がい者のいる世帯		(7) その他特別な事情が ある世帯		
(4) 長期療養者のいる世帯				
(上記(3)～(7)に該当する世帯にあっては、その事情、状況等を具体的に記載すること。)				

上記のとおり記載事項に相違ありませんので、長谷育英奨学資金貸与規程の定めにより、育英奨学資金の貸与を申請します。

平成 年 月 日

公益財団法人 長谷育英奨学会 様

各自自署してください

申請者 氏名

㊟

異なる印鑑を使ってください

連帯保証人 氏名

㊟

親権者、またはそれに代わる人

住所

日中の連絡先

— —

申請者との続柄 () 昭和・平成 年 月 日生

連帯保証人 氏名

㊟

同一家計外で、原則としておじ・おば・きょうだい・いとこ等4親等までの成年者(なるべく65歳未満の人)

住所

日中の連絡先

— —

申請者との続柄 () 昭和・平成 年 月 日生

備考：「家庭事情」の欄の(3)から(6)までに該当する場合は、その事由を証する書類を添付すること